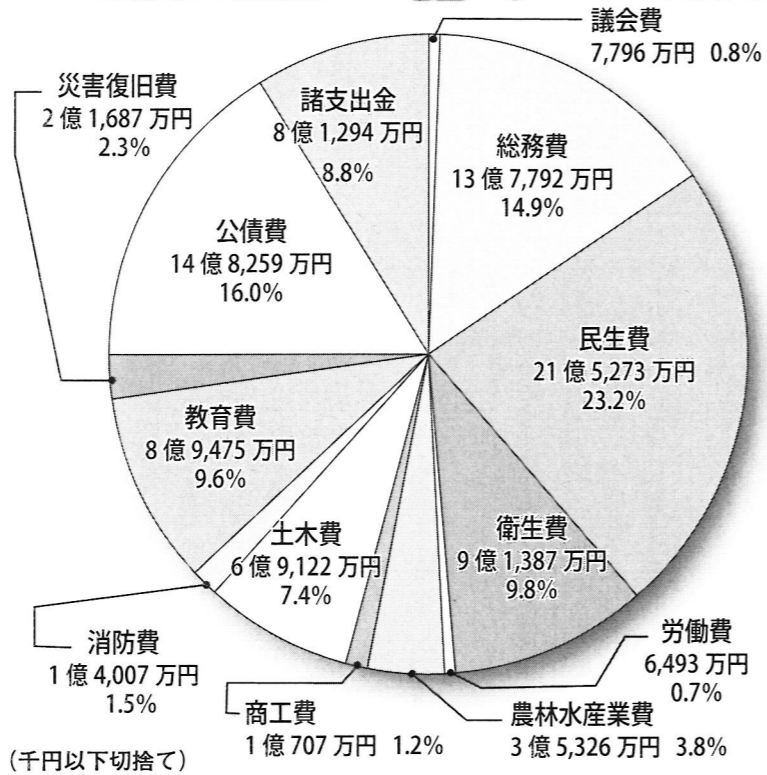


# 平成24年度

一般会計歳出92億8,618万円



## 一般会計の歳出決算の状況

昨年度と比較し、歳出全体では607万円の減額となりました。増額したものは、台風による災害復旧費や、社会保障関係経費です。減額したものは、下部地区公民館建設事業が昨年度に終了したことなどによる教育費。また、地方債の新規発行額の抑制や、近年続けてきた繰上償還による公債費です。増額に比べ、減額が上回ったことで、全体で減額となりました。

## 一般会計・特別会計の状況

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	10,130,892,894	9,286,181,822	844,711,072
特別会計	6,390,633,810	6,166,703,055	223,930,755
国民健康保険特別会計	2,189,271,173	2,041,676,017	147,595,156
後期高齢者医療特別会計	453,638,430	453,280,440	357,990
介護保険特別会計	2,184,704,887	2,113,050,059	71,654,828
介護サービス事業特別会計	6,498,252	6,038,144	460,108
簡易水道事業特別会計	907,262,792	906,078,932	1,183,860
農業集落排水事業等特別会計	22,916,202	22,916,202	0
下水道事業特別会計	455,057,726	454,870,876	186,850
青少年自然の里特別会計	50,418,479	50,418,479	0
下部奥の湯温泉事業特別会計	7,097,164	7,050,650	46,514
土地開発事業特別会計	107,511,568	107,511,568	0
大八坂及び川尻並びに山之神外十五山恩賜林保護財産区	500,353	418,266	82,087
広野村上外九山恩賜林保護財産区	2,191,320	2,064,250	127,070
第一日影みそね沢恩賜林保護財産区	179,680	49,358	130,322
第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区	181,393	97,827	83,566
大久保外七山恩賜林保護財産区	481,814	87,814	394,000
仙王外五山恩賜林保護財産区	343,055	210,811	132,244
姥草里外七山恩賜林保護財産区	624,770	377,121	247,649
入ヶ岳外二山恩賜林保護財産区	459,758	187,830	271,928
西嶋財産区	470,155	115,425	354,730
曙財産区	181,176	0	181,176
大河内地区財産区	283,445	124,986	158,459
下山地区財産区	360,218	78,000	282,218
合計	16,521,526,704	15,452,884,877	1,068,641,827

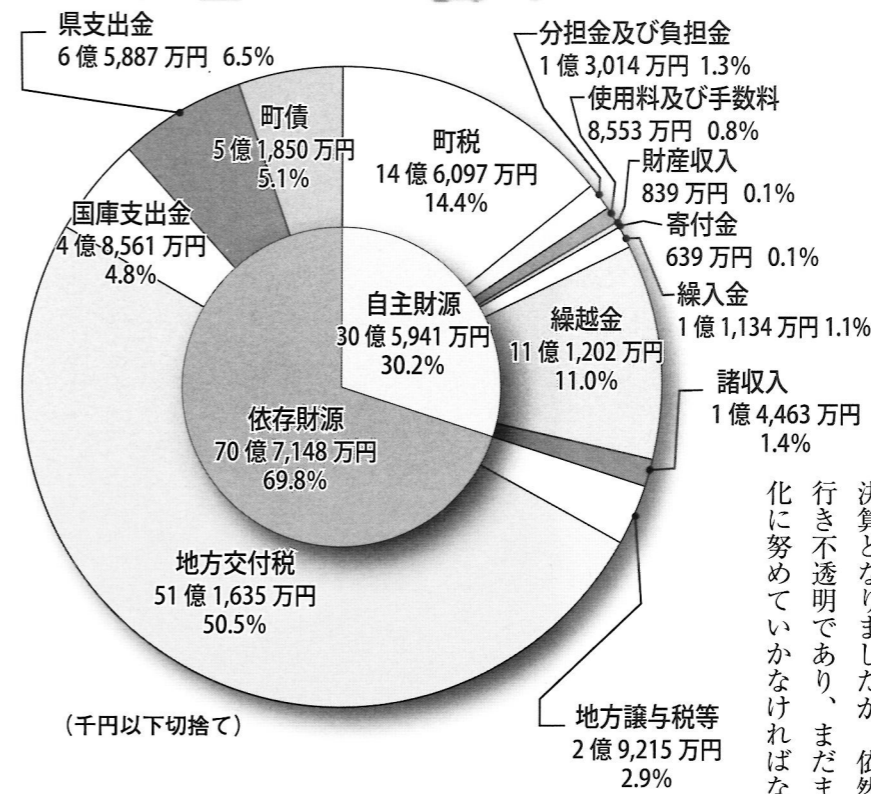
## 財政健全化に向けて

9月定例議会において、平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を報告いたしました。本町において、これらの比率は国が示す早期健全化基準を下回っており良好であります。

ます。しかし、実質公債費比率は比較的高い比率であり、厳しい財政状況には変わりありません。引き続き歳入では自主財源の確保を図るため、町税等の徴収率向上に一層の努力をし、歳出においては経常経費の削減に努めてまいります。

# 町の決算

一般会計歳入101億3,089万円



## 決算の概要

平成24年度の身延町一般会計と22の特別会計が、9月定例議会で慎重に審議され、認定されました。「安らぎと活力あるひらかれたまち」を将来像として、第一次総合計画や行政改革プランに基づき「地域協働でつくる身延の町づくり」をスローガンとして新町発足後、事業を展開し、本決算は8年目を数えました。皆さまのご協力により、全ての会計が黒字決算となりましたが、依然日本経済は先行き不透明であり、まだまだ、財政健全化に努めていかなければなりません。

## 一般会計の収支

歳入総額101億3,089万円から歳出総額92億8,618万円を差し引くと8億4,471万円の黒字となりました。(翌年度へ繰り越すべき財源が2,649万円あるので実質的な黒字は、8億1,822万円です)

## 一般会計の歳入決算の状況

昨年度と比べ歳入全体では2億7,338万円の減額となりました。減額の要因は、政府の景気対策にともなう、国庫支出金の増額が昨年度で終了したことや、普通建設事業縮小による地方債借入額を大幅に減額したことによるものです。

## 平成24年度末 地方債残高

一般会計分 81億5,853万9千円 (1人あたり57万1千円)  
特別会計分 75億3,968万7千円 (1人あたり52万7千円)

## 平成24年度末 基金残高

一般会計分 55億5,537万9千円 (1人あたり38万8千円)  
※1人あたりの金額は、14,282人(H25.4.1現在人口)で計算

## 平成24年度の主な普通建設事業

### 【一般会計】

●総務費	農業体験用簡易宿泊施設整備事業	1,950万円
●衛生費	ドクターヘリ場外離着陸場整備事業	3,709万円
●農林水産業費	農業用施設整備事業	4,636万円
	林道改良整備・小規模治山事業	2,419万円
●土木費	町道維持工事	3,784万円
	町道改良補装工事	18,488万円
●災害復旧費	農地・農林業施設災害復旧事業	12,601万円
	公共土木災害復旧事業	9,824万円

### 【特別会計】

●簡易水道事業特別会計	下部簡易水道事業	6,399万円
	相又簡易水道事業	11,151万円
	湯町簡易水道事業	2,405万円
	下山簡易水道事業	1,985万円
	大島簡易水道事業	1,166万円
●下水道事業特別会計	下部処理区整備事業	6,176万円